



▲チキチキバンバン号に乗って、いざ出発!

世代を超え、共に楽しむ 古河こどもまつり

4月25日、共和電設とねミドリ館で古河こどもまつりを開催しました。

当日は、古河市青少年健全育成協力団体が昔あそびや輪投げ、ガチャポン抽選会などのブースを出展したほか、市内団体がダンスや和太鼓演奏などステージ発表を披露。また、市出身のマジシャン「つかっち」や、バルーンパフォーマー「HANAЕ」のパフォーマンスも行われ、会場には子どもたちの輝く笑顔があふれていました。



▲時折英語で話しながらお手本を見せ、一緒に折り紙をする児童

言語と文化の壁を越えて ニュージーランドの高校生との交流会

4月24日、古河第三小学校と古河第三中学校でニュージーランドの高校生22人との交流会を行いました。

古河第三小学校では、児童たちがICT機器を活用しながらコミュニケーションの取り方を工夫し、折り紙遊びで交流。古河第三中学校では、生徒たちが部活動を通して交流を楽しんでいました。

この交流会は、児童生徒たちにとって広い世界に目を向ける貴重な経験となりました。

Jリーグへの第一歩

県社会人サッカー1部リーグ 古河シティFCホーム開幕戦

4月19日、茨城県社会人サッカー1部リーグが開幕し、Jリーグ参入を掲げる古河シティFCがホームのヨシダサッカーフィールドで初戦を迎えました。会場には多くの観客や応援団が詰めかけ、熱い声援で選手たちを後押し。試合は0対1で惜敗し黒星スタートとなりましたが、今後の巻き返りに期待が膨らむ一戦となりました。



▲大声援を背に、魂のこもったプレーを見せるイレブン

一振りごとにボールと心が弾み出す ALL JAPANマレットゴルフ 選手権KOGA大会



▲勝利を引き寄せる渾身の一打

4月29日、リバーフィールド古河で第34回ALL JAPANマレットゴルフ選手権を開催しました。

マレットゴルフはゴルフのルールに準じて行い、T字型のスティックとボールを使って気軽に楽しめるスポーツです。河川敷の雄大な自然の中、参加者は交流を深めながら、ベストスコアを目指して熱戦を繰り広げました。

市内で働くきっかけに 古河市合同企業説明会

4月18日、山水はなもプラザで合同企業説明会「Job Festival in KOGA 2026」を開催しました。市の地域産業の担い手となる人材確保に加え、青年層の市外流出防止や雇用促進による市内産業の活性化を目的に、市内企業26社と1団体が出席。参加者からは「地元で働く自身の姿を思い描くいい機会となった」などの声が聞かれました。



▲参加者は企業の説明を真剣に聞いていました

20秒以内にシュート、監督はナシ! フォーファイブ コス KOGA Series 2026 開幕



▲市内外から18チームが参加し、熱戦を繰り広げました

4月18日にヨシダサッカーフィールドで、サッカー界の本田圭佑さんが考案した育成年代向けの4人制サッカー大会「4v4」が開催されました。

4v4は監督・コーチが存在せず、選手が自分たちで戦術を考え勝利を目指すのが特徴です。この大会を皮切りに6月からシリーズ本戦がスタート。さらなる盛り上がり期待されます。